

新刊案内



コケッコーさんとおみせやさんごっこ
かるくこうぼう



おたんじょうびのひ
中川ひろたか

倫理学 ----- 小泉義之
ゼミナール中国文化 哲学思想編 ----- 吾淳
複素数入門 ----- 野口潤次郎
ウナギと人間 ----- ジェイムズ・プロセック

アイス一年中 ----- 天然生活ブックス
赤米のたどった道 もうひとつの日本のコメ -- 福嶋紀子
だれでもできる楊名時太極拳 ----- 山と溪谷社
日本語を作った男 上田万年とその時代 -- 山口謠司



「占い」

テレビや雑誌などで目にする「占い」。見えない未来を期待したり、不安になったり、気になるのは誰でも同じですね。信じる方も、全く信じない方も、少しでも参考にする方もいると思います。身近なようで、詳しくは知らない占い。今月は占いについて書かれた本をご紹介します。

盧恆立『風水大全 新装版 完全定本』。「風水」とは、古代中国人が作りだした環境に関する知識で、人が周囲の環境にどのように調和し、盛衰を繰り返すかを研究したものです。占いでよく言われる「当たるも八卦、当たらぬも八卦」の「八卦」の考え方も使われています。正しくは「はっか」と読むようです。

石井ゆかり、鏡リュウジ『星占いのしくみ 運勢の「いい」「悪い」はどうやって決まるのか?』。目にすることが多い星占いですが、どのような理論で理由付けされているのでしょうか？有名占いの師である2人の著者が、星占いの起源と歴史、星と人の運命について語ります。お2人の対談「星占いは当たるのか？」は興味深い内容です。

鈴木秀子『9つの性格 エニアグラムで見つかる本当の自分と最良の人間関係』。エニアグラムは「すべての人は9つのタイプに分けられる」と考え、よりよく生き、能力や個性を最大限生かすための知恵を提案する人間学です。占いや心理学を活用して、より充実した生活の手助けにしてください。

11月の休館日

7日(月)、14日(月)、21日(月)、25日(金)、28日(月)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

お知らせ

視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」が利用できます。市内在住の視覚障がい者の方で、障がいの程度が1級～4級に該当する方、または療育手帳を所持している方は、市図書館に利用者申請、登録することにより、無料で各種サービス（音声データによる図書の提供など）を自宅のパソコンなどから利用できます。詳しくは、問い合わせください。